

うらわっ子

さいたま市PTA協議会 浦和区連合会 広報紙
編集: 広報・事業合同委員会
2024年3月 第17号 (会員数12616)



今年度の主な事業を紹介します

2023年6月10日

■定期総会

富岡会長からの挨拶に始まり議案審議は滞りなくすべてが承認され、松沢新会長のもと新しい役員体制が決まりました。「PTAとしてより良い活動を実施するためには、浦和区連合会での情報共有が必要である」という共通認識のもと、新年度がスタートしました。



2023年6月20日

■第1回合同委員会

今年度より委員の負担軽減を考え、広報事業委員会として一本化。人数も各校から1名ずつの計18名としました。また仕事内容も削減し、委員にお願いしていた各会議の議事録は理事会で担当。一元化することで無駄なやり取りは省き、スピーディーに事業報告ができるようになりました。



2023年7月1日

■校長・PTA会長

フリートークのような形式で

ざっくばらんに情報交換したい旨を、松沢会長から、参加された18校の校長先生とPTA会長にお伝えしました。部活動の地域移行の現状や課題、コミュニティスクールの進捗状況と課題、その他校長先生達に普段なかなか聞けないことを聞くことができました。



2023年9月2日

■第1回PTA会長会

広報誌「うらわっ子」について、デジタル化を推進していきたいが、デメリットもあるのではないかと意見があったため、フリーディスカッションを行いました。紙媒体とデジタル媒体の両方を活用すること、完全デジタルでは無く一部紙媒体も残して行くという方向性で、今年度は試験的にデジタル化していくことを検討することになりました。

2023年10月5日

■第1回PTA副会長会

事前に各PTA本部にアンケートを実施し、その結果を元にフリーディスカッションを行いました。PTA活動をするにあたり本当に知りたいことを、限られた時間の中で効

率的に深堀することができました。また各校の登下校の安全対策の方法を出し合うことで、より多くの保護者が子供たちの安全を守る活動に参加し、同時に一部の保護者に負担が集中しない方法を模索しました。単会での活動だけでは知りえなかったことを知り、今後の活動に役立てることができました。



2024年1月13日

■第2回PTA会長会

「さいたま市児童・ワイド保障制度」について、AIG損害保険会社ご担当者様より、来年度からの変更点とその理由についてご説明いただきました。また、さいたま市PTA協議会の今川様には、様々な質問にお答えいただき、単会の意見を市Pに伝える貴重な場となりました。



2024年3月2日

■第3回PTA会長会

次年度の区連役員への選出を行いました。輪番制での役員選出が始まって、3年目の次年度で一巡します。スムーズな役員引き継ぎの為の準備が始まりました。

セビアン!



創立153年

高砂小学校

高砂小学校PTAが主催する高砂まつりでは各ご家庭より使用しなくなった体操服や算数セット、縄跳びなどの学用品などを提供していただき販売しています。売上金からは新入学児童への鉛筆のプレゼントや次年度の高砂まつりの景品購入に使用し子ども達の学校生活が豊かなものになるよう還元しています。



創立149年

木崎小学校

「盛り上げようSDGs!」木崎小では、子供達の通学時に家庭から牛乳パック等の資源を持参してもらい、SDGsの意識向上を図っています。また、PTA主催のふれあいまつりでは資源と交換でクジ引き券を配りました。約350名から80キロの資源が集まりました。今後も子供たちが楽しみながらSDGsに関わる方法を模索してまいります。



「みきびー」



資源回収の収集状況

創立114年

本太小学校

ペーパーレス化の取り組みとして、令和3年よりプリント配信アプリを導入しています。お知らせ配信の目的でスタートしましたが、令和5年度現在、ボランティア募集、会員限定サービスとして学校予定表のデジタル配信、教室の予約状況をアプリに表示するなど、活用が広がっており、会員の利便性向上と役員の負担軽減に繋がっています。



創立93年

常盤小学校

本校ではペーパーレス化に取り組んでいます。年5回発行のPTA運営委員会だよりは、これまでA4両面白黒印刷で配付していましたが、今年度の第2号から学校ホームページに掲載しています。本校PTA会員数は約1000名。年間5000枚以上紙使用量を削減します。また、紙面がカラーになり写真も見やすくなりました。



創立91年

仲本小学校

仲本小では今年度「ベルマークウォールポケット」を導入しました。これまで長時間かかっていたベルマークの集計作業ですが、番号別のポケットを設置することで、ボランティア委員を筆頭に、児童にも協力してもらうことで効率化が実現しました。ほかに様々な効率化に取り組み、持続可能なPTA活動の実現を目指しています。



「なかもこちゃん」



ベルマークポケット

創立78年

北浦和小学校

「ベルマークチャレンジ!」地域主催のお祭りに、PTA本部からベルマークブースを出店しました。「ベルマークチャレンジ!」と題して、各家庭から集められたベルマークを、制限時間内に該当企業のフォルダーに仕付けてもらいました。ゲーム感覚を取り入れ、楽しくベルマークに親しんでもらえたと同時に、ベルマーク担当委員会の仕分け作業の軽減にも繋がりました。



「キタシヨちゃん、キタシヨ君」



ベルマークチャレンジの様子

創立72年

仲町小学校



「なかよっしー」

今年度仲町小学校PTAでは、PTA会員からの声を取り入れて算数セットのリユース活動に取り組み始めました。世界共通語になった「MOTTA INAI」を合言葉に、SDGs活動の一つとして広げていきたいと考えております。集まった算数セットは新1年生や一部のパーツを必要とするPTA会員にお渡しをする予定です！



リユース品の回収BOX

創立71年

岸町小学校



「さくらっしー」

【SDGsなPTA活動について】
○6年生対象：卒業間近の3学期に、体操着などを回収しています。回収したものは、次年度のふれあいフェスタ内バザー催事で販売しています。OPTAからの発行手紙について前年度から精査し、必要なものを最小限に配付、今後はペーパーレス化に取り組んでいきたいと考えています。



「岸(きし)ぼう君」

創立55年

大東小学校

大東小PTAでは、ペーパーレス化を進めており、現在お手紙の配付を紙とデジタルとを併用しつつ、来年度はデジタル配信へと本格移行の予定です。また、PTA活動に負担を感じるようであれば、それを理解共有し、子ども達の安全を第一に考えながら改善を模索し、その負担を軽減しながら、時代に合わせた持続可能なPTAでありたいと思っております。



スクリーン



令和5年度浦和区連合会第3回会長会の出席した皆さんで「セヴァーン！」と声を合わせてパシャリ。

※「セヴァーン！」とはフランス語で「c'est bien (セビアン)いいね！」という意味らしいですよ

創立72年

上木崎小学校



「けやきちゃん」

【生涯学習講演会の開催】
今年度は花まる学習会の高濱先生をお招きし、「親だからできること」というテーマでお話いただきました。「良い大学、良い会社に入るのには大事な事だが、それより『メンガが食える大人』に育てる事が重要。世界で1番大切なものは家族の愛・笑顔。」とにかく笑いの絶えない講演会で、もっと長く聞きたい、もっと多くの保護者に聞いて欲しい内容でした。



生涯学習講演会の様子

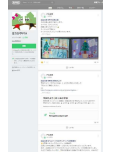
創立65年

針ヶ谷小学校



「プラン」

PTAからの連絡は2年前からアプリでの配信のみにしました。保護者との個別連絡、アンケートの集計、ボランティア募集など、今まで手紙で行っていたことはすべて配信にしました。配信前に学校の先生方に回覧して内容を確認していただき、内容に漏れや抜けがないようにしてから配信しています。



導入しているアプリの画面

創立33年

常盤北小学校



「ひまりん」

毎月一回の資源回収は保護者の方、地域の方から出してもらう雑誌、新聞紙や段ボール、アルミ缶、また近くの会社様から紙は勿論、コピー機のトナー回収はペルマークとして多大なご協力をいただいております。収益金は児童ノートなど還元しています。また、今年からは体育着などリサイクル品を回収し販売予定です。



創立149年

埼玉大学教育学部 附属小学校

持続可能なPTA活動～チームおとり～

PTA活動の縮小が広がる昨今ですが、附属小学校では今年度、休日(学校)の環境整備のボランティア活動をするチームを結成いたしました。名付けて「チームおとり」。お父さん方が中心となり、高い木の枝の剪定、不用品の整理、ペンキ塗りを行いました。できる人が、できる時に、楽しみながらをモットーに続けて参ります。



「チームおとり」

創立76年

木崎中学校

木崎中学校では、使わなくなった制服のリユース活動を「リサイクルバザー」と称して行っております。子どもの成長は喜ばしい反面、制服は高価である為、なかなか新しい物に買い換えるのが難しい面も…。ですがリユース品があることで、気にせず子ども達のサイズにあった制服を選ぶ事ができ、譲渡された制服が新たに活用され、皆さんに喜ばれる活動となっております。



リサイクルバザーの様子

創立70年

大原中学校

2023年、大原中では創立70周年を迎えました。身近な文房具でSDGsを考えるきっかけになればとの思いから、記念品の一つとして、FSC®認証、本体紙質に国産再生紙80%以上を使用した紙シャープペンと廃材になってしまった飼料袋をアップサイクルしたエコノバルティ商品のバンケースを配布しました。



「なでしこちゃん」



FSC®認証の文具

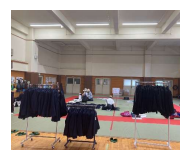
創立76年

常盤中学校

常盤中学校PTA・後援会では制服やカバン、体育館履き等のリユース品販売を毎年行っています。今年度は6月の体育祭に合わせ、学校の俊英館(柔道場・剣道場)にて実施しました。体育祭参観の際に多くの保護者の方に立ち寄りいただき、収益金はAEDや担架等の購入など有意義に使わせていただいております。



「トキチュウ」



リユース販売の様子

創立75年

本太中学校

本太中学校では専門委員会が主体となり、1学期にリサイクル活動を行っています。前年度末に保護者から提供して頂いた制服・体操着・通学靴・柔道着等を一教室に展示します。混雑を避けるため学年交替としているので、ゆとり選べるかと好評です。SDGsの目標達成に必要な不可欠な活動を継続していきたいと考えています。



リサイクル活動の様子

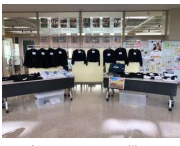
創立17年

浦和中学校

『制服リユース譲渡会』本校のSDGsな取り組みとして、不要になった制服を寄贈していただき、リユース活動を行っています。皆様が利用しやすいように、今年度は保護者会当日に譲渡会を開催しました。気軽に立ち寄っていただき、サイズなどを確かめることができるようになりました。今後も制服リユースを広めていく活動を続けていきたいです。



「ウラッキー」



制服リユース展示の様子

さいたま市PTA協議会浦和区連合会 令和5年度役員

- 会長 松沢 大輔 (北浦和小学校PTA)
- 副会長 押井 守 (岸町小学校PTA)
- 副会長 堀川 和彦 (高砂小学校PTA)
- 副会長 六角 健一 (仲町小学校PTA)
- 副会長 笠原 実 (岸町小学校校長)
- 理事 白柳 絵梨香 (上木崎小学校PTA)
- 理事 武笠 香奈子 (木崎中学校PTA)
- 監事 鈴木 昇 (常盤小学校PTA)
- 監事 鈴木 和博 (木崎中学校校長)
- 市P協理事 松沢大輔・押井守・堀川和彦
- アドバイザー 富岡 大輔(針ヶ谷小学校PTA)
- アドバイザー 山下 裕之 (木崎小学校PTA)
- 市P協広報・情報委員 白柳絵梨香(上木崎小学校PTA)
- 市P協事業委員 武笠香奈子(木崎中学校PTA)



さいたま市PTA協議会事務局
同浦和区連合会事務局
さいたま市大宮区吉敷町1-124-1
大宮区役所4階

さいたま市PTA協議会のホームページから浦和区連合会のページに進めます。ぜひ一度アクセスしてみてください！
<http://www.saitama-city-pta.jp/>

